

《資料》

明星大学社会学科における研究成果刊行物(1)

— 『明星大学社会学科研究報告』第1集～第12集—

第一集¹⁾ 1969(昭和44)年3月24日刊

目次

はじめに	銅直 勇	1
社会学を支えるもの—講演筆記—	岡田 謙	4
未来社会について	伊藤 章	15
——社会調査報告——		
都市研究の展望と基本的変数について	福永 安祥	23
人口動態調査 一日野市における人口—	石川 聡	38
日野市における農業の変遷	田中 恒善	45
父兄の学歴と児童進学期待の関係 社会調査教育班調査から	高島 秀樹	55
校正雑感		
社会学科専任教員名		

第二集 1970(昭和45)年3月24日刊

目次

巻頭言		1
＜論文＞		
自然科学的事実と社会学的事実	銅直 勇	2
家族解体の要因分析について	三好豊太郎	12
デュルケームにおける或る一つの問題	山下淳志郎	26
＜研究報告＞		
部落に対する偏見の一考察	桜木 誠	40
伝統的社会意識について	安河内民代	48
村と同族組織	寺沢 洋子	63
＜紹介＞		
ティマシェフ『社会学理論の研究』	高島 秀樹	70
＜記事＞		
岡田謙先生を偲ぶ	伊藤 章	87
卒業論文題目(第一期生・第二期生)		89
社会学科近況		

編集後記

社会学科専任者名

第三集 1971（昭和46）年3月24日刊

目次

〈桜井先生追悼文〉

桜井先生のおもいで……………銅直 勇……1

〈論文〉

東南アジア社会の基礎構造についての一考察……………福永 安祥……4

労使関係における普遍性と特殊性……………中田 重厚……18

〈研究報告〉

徳之島における労力の相互交換について……………相田 直美……27

徳之島における生活慣行

—とくに葬式について—……………安藤やち代……36

現代日本の中間階級の精神構造……………藤田チズ子……43

日本文化の一特質—「道」……………百木 英明……55

〈記事〉

卒業論文題目（第三期生）……………59

社会学科近況²⁾……………62

編集後記

社会学科専任者名

第四集 1972（昭和47）年3月24日刊

目次

〈論文〉

都市化地域の農業水利を中心として……………伊藤 章……1

社会関係における日本的なものについて……………堤 史朗……8

〈研究報告〉

イタイイタイ病の実態と社会意識……………大田 義正……20

わが国の労働時間の推移について……………金子 一好……37

親の権威と子供……………大内 佐敏……46

〈閉会の辞〉……………銅直 勇……57

〈調査報告・翻訳〉

保谷市の自治意識について……………福永 安祥

中田 重厚

佐々木たみ子……61

H. マウス著

「社会学の創始者、コントとスペンサー」

— 『社会学小史』 — 第二章……………	高島 秀樹……………	83
《記事》		
卒業論文題目 (第四期生) ……………		98
社会学科四六年度回顧……………		103
編集後記		
社会学科専任者名		

第5集 1973 (昭和48) 年3月24日刊

目次

《論文》

急激に変動する社会条件の下における社会福祉政策の開発

— 第一六回国際社会福祉会議における ショットランド会長報告を中心として—……………	三好豊太郎……………	1
クエートの近代的教育について		

— 中東諸国における近代化と教育報告—……………	高島 秀樹……………	12
--------------------------	------------	----

医療社会的見地からみた、僻地住民の健康認識と、大衆薬の浸透状況

— 栃木県那須町、菟沢地区の事例から—……………	成田 恭隆……………	35
--------------------------	------------	----

《研究報告》

広島原爆被災者に対する社会福祉政策の発展段階について……………	岩本 修治……………	46
---------------------------------	------------	----

うわさについて……………	植田江津子……………	58
--------------	------------	----

部落の社会構造……………	小山 敏幸……………	64
--------------	------------	----

教育の地位的差異……………	坂田 喜良……………	75
---------------	------------	----

市民意識の高揚過程……………	露崎 真澄……………	85
----------------	------------	----

個人の自由と社会……………	松沢 裕子……………	92
---------------	------------	----

《書評》

小島勝治著「日本統計文化史序説」(四七年七月 未来社刊)……………	中田 重厚……………	100
-----------------------------------	------------	-----

《記事》

卒業論文題目 (第五期生) ……………		107
---------------------	--	-----

社会学科四七年度回顧……………		112
-----------------	--	-----

編集後記

社会学科専任者名

第6集 1974 (昭和49) 年3月24日刊

目次

《論文》

オックスフォード市の社会福祉について……………	三好豊太郎……………	1
-------------------------	------------	---

柳田民俗学の基礎視点

一、柳田民俗学の形成

—柳田国男にとっての「旅」の意味—……………堤 史朗……12

二、柳田民俗学に欠けるもの……………中田 重厚……16

三、仮説としての「常民」思想……………山下淳志郎……21

サウディ・アラビアの近代化と教育

—近代的教育と政治・宗教の関連を中心として—……………高島 秀樹……28

〈研究報告〉

社会的に見た看護

—看護の将来像—……………伊藤 博康……43

部落の構造と慣行についての一考察

—福島県南部地区B町A部落の事例—……………金沢 光久……48

日本人の契約……………久保田恭美……55

老人の生活形態と要因……………山上 武俊……60

〈記事〉

卒業論文題目……………68

〈編集後記〉……………71

社会学科専任者名

第7集 1975（昭和50）年3月24日刊

目次

〈論文〉

農村における土地利用の調整に関する考察……………伊藤 章……1

政変における新聞の役割……………波多 尚……10

〈研究報告〉

少年非行の社会的要因……………市戸 啓互……20

新潟祭りの歴史と現代の祭り意識……………富山 秀子……29

府中市における少年非行……………御船 司郎……37

〈記事〉

卒業論文題目……………42

編集後記……………45

社会学科専任者名

第8集 1976（昭和51）年3月24日刊

目次

〈論文〉

音楽と社会……………安西 文夫……3

〈研究報告〉

宗教と呪術

- 教団形成と民衆の呪術崇拜をめぐって—……………千輪 潔……22
- 八重山の封建社会における民衆と民謡……………大泊 博巳……29
- 会津漆器業の歴史的考察
- 「問屋制」を中心として—……………坂本 三恵……44
- 結城紬に関する研究
- 歴史的・経済的・社会的分析—……………花谷みち子……54
- 公害と住民参加との関連
- 川崎市の調査を中心に—……………美濃 知也……63

〈記事〉

- 卒業論文題目……………73
- 編集後記……………75
- 社会科学専任者名

第9集 1977（昭和52）年3月24日刊

目次

〈論文〉

- 英米社会学におけるデュルケーム社会学理論の受容の研究……………馬場 明男……3
- 日本の通信社史における電通の役割……………波多 尚……16
- アフリカでの生活から
- 現地における日本人社会の一面—……………百木 英明……22

〈研究報告〉

生協運動の今日的意味

- 三多摩地域を中心として—……………笹部 公子……33
- 定時制生徒をめぐって
- 学校と職場生活—……………瀬尾 勲……41

〈調査報告〉

- ムラ生活と構造改善……………社会調査演習・信州村落調査班……50
- 一、共同労働における「イエ」関係の変化
- 二、婚姻儀礼に見る「イエ」
- 三、ムラ生活と都市化
- 四、構造改善に伴う農業生産の変化
- 五、生活文化の継承と変化

〈記事〉

- 卒業論文題目……………69
- 編集後記……………71

社会学科専任者名

第10集 1978（昭和53）年3月24日刊

目次

〈論文〉

奇跡の終焉

—経済社会学的考察—……………福永 安祥……3

子どもの社会化と教育

—青梅市の事例を中心として—……………神山 敬章……15

〈研究報告〉

越中売薬の背景と売薬人の生活……………大岡 絹子……26

天理教から見た福祉の心について……………大黒 幸子……33

〈調査報告〉

都市化にともなう生活（意識・形態）の変化……………三年次生社会調査演習……41

一、都市化に掉さず人びと

二、農業の変質と兼業

三、大都市近郊山村における生活条件の変化

四、婚姻儀礼の変化

五、子どもの生活としつけ

六、住まい・医療・食生活・祭りに見る変化

〈記事〉

卒業論文題目……………61

明星大学社会学科研究報告 第一集～第十集 総目次……………64

編集後記……………68

社会学科専任者名

第11集 1979（昭和54）年3月24日刊

目次

〈論文〉

私論「音楽と社会」……………山下淳志郎……3

山村集落の構造と地域住民の生活変化

—秩父郡吉田町太田部集落の場合—……………釜下 仁……28

〈研究報告〉

都市農業の社会学的一考察

—武蔵野市の事例を中心として—……………後藤 秀雄……44

私的福祉から公的福祉へ

—重症心身障害児を見つめて—……………高橋 仁……59

わらべ唄の意味するもの……………	梶島 良江……………66
〈記事〉	
卒業論文題目……………	74
編集後記……………	78
社会科学専任者名	

第12集 1980（昭和55）年3月24日刊

銅直 勇先生追悼記念論文集

目次

〈追悼 銅直 勇先生〉

銅直勇先生を偲んで……………	三好豊太郎…………… 1
銅直勇先生と日本大学……………	馬場 明男…………… 7
銅直勇先生年譜……………	18
銅直勇先生著作目録……………	22

〈論文〉

社会学における類推の問題

—比較方法に関連して—……………	安西 文夫……………25
------------------	--------------

方法としての比較

—マルセル・モースから—……………	百木 英明……………40
-------------------	--------------

“海島性社会”における家族意識……………	福永 安祥……………51
----------------------	--------------

社会学における「実証的」ということ……………	山下淳志郎……………61
------------------------	--------------

〈^{クライシス}危機〉から〈再生〉へ

—“Reflexive Sociology”に向けて— ……	堤 史朗……………72
--------------------------------	-------------

農村と都市の一体化過程

—田園都市からメガロポリスへ—……………	伊藤 章……………83
----------------------	-------------

地域性を問う……………	中田 重厚……………95
-------------	--------------

福沢諭吉における「文明」概念の一考察

—日本における文明概念の先駆として—……………	高島 秀樹……………104
-------------------------	---------------

新春の新聞をみる

—アフガン問題をめぐる米ソの対立と日本—……………	波多 尚……………116
---------------------------	--------------

山村集落の生活組織とムラ結合の推移

—秩父郡吉田町太田部集落の場合—……………	釜下 仁……………125
-----------------------	--------------

社会体育に対する多摩市住民の関心とその意識……………	神山 敬章……………144
----------------------------	---------------

地域保健医療について

—日野市の事例を中心として—……………	成田 恭隆……………158
---------------------	---------------

〈研究報告〉

過疎部落における人間関係の推移……………	石津 真一……………168
----------------------	---------------

日本における学歴社会と教育荒廃の関連……………	今西 規之…	175
人間・言語・社会の相互関係……………	杉崎 正俊…	184
通過儀礼と社会構造……………	山田 洋子…	191
《記事》		
卒業論文題目……………		198
編集後記		
社会学科専任者名		

【注】

- 1) 集数の表記は第1集～第4集は漢数字、第5集以降は算用数字である。
- 2) 目次ではこのように記されているが、本文では「社会学科四五年度回顧」となっている。